

「がしさ」の追求

ルビ - グリリエー

みなさんは、SUPER BEAVERというバンドの「がしさ」という歌を聞いたことがありますか？高校で日本語を勉強し始めた時、この歌をよく聞きました。初めて聞いた時、その歌詞に強く心が惹かれました。この歌は最初に、「自分らしさって何だ」と私たちに問いかけてきます。そして、「人とは違うで差をつけろ」と言うんです。「人と違う」ということは何でしょうか。私の趣味とか話し方とかが他と違うという事ですか。それが自分らしさなのではないでしょうか。

みなさんは人と違うことを心配した事がありますか？自分の三つを変えようとした事がありますか？中学や高校の頃、私は人と違うことが嫌で、いつも周りの人たちと同じことをするようになりました。でも、心のどこかでは、「私、いつもみんなと同じ事をしなければいけないの？」と考えている私がいまいた。「理解されない宝物から理解されるための建前へ大人になるほど後悔する生

を物になる」という歌詞は他の人とうまく合わせ
るために大事な自分が変わって、自分「らしさ」
が無くなってしまうことを後悔するということだと
思うのです。
私は子供の時、あつく乱暴だったので男の同級
生としか遊ばませんでした。取っ組み合いをして
遊んだり、相手を殴ったりしていたんです。私の
父はいつも「けんかするなりちゃんと殴って来い
!」と言う人だったんです。これはあまり女子しい
行動じゃなかったから先生たちは言い付ける男子
を「まさか、ルビーちゃんは女の子だよ。」と言っ
て、信じませんでした。でも、女の同級生に
は「ルビーは乱暴すぎて友達になりたくない」と
言われました。中学校に入る頃こんなことを言わ
れるのは辛かったです。それで女の子と友達にな
るために男の子と遊ぶのを止めて乱暴することを
やめました。もちろん、男の仲間からはずれた時
は「残念だなあ」と思ったけど女のグループの人
たちと一緒にいました。そのまま時間が過ぎて私
はもっと女子らしく可愛いく、優しくふるまいまし

た。大学に入って日本に留学することになりました。
。日本に行く前は不^要と心配でいっぱいでした。た^か
かり日本に来てまもなくホームシックの辛さを味^{あじ}
わいました。今までのアメリカで育った環境と日
本はあまりに違^{ちが}っていて、みんなと同じにしよう
としてもできない、どうしたらいいかわからなか
ったんです。
でも、日本でアメリカでは全然しない事をして
みよう^{いっしょ}と決心しました。知らない人と話したり、
色々な新^ししい食べ物を食べたり、一人で旅^{りょこう}行して
美しい所^{ところ}をみたりしました。ホストファミリーの
お母さんは私に魚の目^め玉^{たま}や牛舌^{ぎゅうたん}を食べさせました
。私はアメリカでは変な食べ物は絶対食べないの
に日本ではがんばって食べてみました。デポール
大学では簡単なクラスしか取ろうとしないのに関
西外大ですごく難しい授業も受けました。日本で
積極的に男子や女子の友達を作りました。周りに
合わせる事ができなくて、かえって自分らしく
行動することができたのかもしれない。日本で

新しい自分を発見したのかも...。新しい自分？
うかなあ...。それとも、もしかして、自由奔放な
私に戻ってきたのかなと思います。小学校の私は
乱暴で、すぐ喧嘩けんかをしましたが今の私は冷静で優しく
なっています。この両方が繋がったと思います
。これが私の「らしさ」だということではないで
しょうか。
「らしさ」とは、変わりたいくても変えられない
自分の事だと思うのです。それなり自分を変えよ
うとしないで、逆に自分を好きになることから始
めたりどうでしょう。私が私を好きなり、人も私
を好きになってくれると思います。「自分らしさ」
は色々な形でいつも存在しています。それがあ
なたの「永遠の宝物」です。人と違ってでもいいじ
ゃないですか。自分らしく生きて行けば、そんな自
分を好きになってくれる人たちが集まって来ます
。私が日本で経験したように。
ところで、あなたの「らしさ」って何ですか？